

JFW—JC2024、  
PTJ 24年秋冬

# 国内外から来場でにぎわい 新規狙い強みアピール

繊維総合見本市のJFWジャパン・クリエーション2024（JFW—JC）、テキスタイルビジネス商談会のプレミアム・テキスタイル・ジャパン（PTJ）24年秋冬が10月31日、東京国際フォーラムで開幕した。午前中からにぎわいを見せ、アジア圏を中心に海外バイヤーの姿も多く見られた。

＝関連記事4面に

次の売れ筋テキスタイル人気投票ワッツネクスト・テキスタイルは、5月展に続き開催した。初日午後2時時点ではクロスジャパンの「ローピングBIGチェック」と、サンコロナ小田の「エアファブリックカラースパッタリング」が人気を二分。華やかさや意匠性

の高いインパクトのある生地に関心が集まっている。



アジア圏を中心に海外バイヤーの姿も

2023年11月1日(水)  
織研新聞 第2面・第4面

JFW—JC2024、PTJ2024秋冬

# “自社ならではの新たな価値

JFWジャパン・クリエーション2024（JFW—JC2024）、プレミアム・テキスタイル・ジャパン（PTJ）24年秋冬では、独自性の強い差別化素材の打ち出しが活発だ。ビンテージ感やサステイナブル（持続可能性）、機能性といった時流を捉えた提案に加え、意匠の面白さなどで衣服に新たな価値を吹き込もうとしている。 —2面参照

## サンコロナ小田

### ナチュラルな表情のオーガンザ

得意のオーガンザで、凹凸感のあるナチュラルな素材を充実した。経糸に10<sup>ツ</sup>や20<sup>ツ</sup>のナイロン、緯糸にナチュラル感を強調したポリエステル製の仮撚り加工糸や綿などを組み合わせた。カラーストックに新たに加えたシャンブレーは、経ナイロンと緯ポリエステルを染め分け、ビンテージ加工でしわを付与した。

